



TITLE:

13. 協力的Jahn-Teller効果の観測される結晶における超音波吸収の理論(大阪大学大学院理学研究科,修士論文アブストラクト(1981年度))

AUTHOR(S):

齊木, 陽造

CITATION:

齊木, 陽造. 13. 協力的Jahn-Teller効果の観測される結晶における超音波吸収の理論(大阪大学大学院理学研究科,修士論文アブストラクト(1981年度)). 物性研究 1982, 38(1): 27-27

ISSUE DATE:

1982-04-20

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/90547>

RIGHT:

加えて、F.C.C.Fe の中性子散乱実験についても報告する。

13. 協力的 Jahn-Teller 効果の観測される 結晶における超音波吸収の理論

齊 木 陽 造

遷移金属化合物，稀土類化合物の中には，結晶変形を伴う相転移（協力的 Jahn-Teller 効果）が観測されるものがある。この相転移は局在電子と格子の相互作用に関係した長距離相互作用に由来する。

我々は特に， NiCr_2O_4 を念頭に置き，超音波に対する動的応答を理論的に研究し，協力的 Jahn-Teller 効果が観測される結晶における局在電子の緩和の機構，相転移点近傍における吸収量の異常等について議論する。